

陽成の風

28年度を振り返って

校長 谷山 幸広

暖かな日差しに変わり、木々にも鮮やかな花が咲き、春の訪れを感じる頃となりました。春3月を迎えた学校では、学年のまとめと卒業・進級に向けて最後の追い込みの時期でした。これまでに学習した内容を理解しているか。学年に応じた集団生活での基本的なしつけが身についているかなど、自分を振り返ると共に次の学年へ向けた心の準備もしておく大切な日々でした。

卒業する迫俊一郎さん、中村莉音さん、平井聖奈さん、そして進級する10名の在校生が卒業式の練習で見せる顔には、真剣な表情の中に喜びと自信が満ちあられています。一人一人の成長を感じることでした。

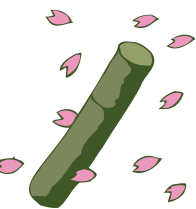
今年度の陽成小も様々な取組をしました。伝統となっている「はんやジュニア大会」では、これまでの独創的な振り付けをテーマに合わせ

てアレンジし、見事に陽成はんやを披露し、教育長賞を受賞しました。その内容の素晴らしさから九州道守の会鹿児島大会において三反園知事をはじめ九州各県の方々の前で再度披露することでした。このことは、子供たちの大きな自信となりました。



「元気塾」では、障害を自分の個性ととらえ夢をあきらめず日々努力することの大切さと盲導犬についての正しい理解を深めることができました。小中一貫教育では、平成フェスタでの交流活動やテレビ会議システムを使った小小交流（小学校間の交流）を行い、中学校の先生に来ていただいて数学・英語の授業も受けました。校区合同での運動会や文化祭、交流フェスティバル等で地域の皆様との交流も行いました。それぞれの活動で子供たちは、達成感を味わい、自分に自信を持ち成長してくれました。

この1年間、保護者、地域の皆様には、ご支援・ご協力を賜りありがとうございました。子供たちが健康で安心して生活を送れたことが一番の喜びです。来年度も、各家庭での支えや地域の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。



半成人式を迎えて

2月24日(金)に4年生の竹野あのんさんが、半成人式を迎えました。同じクラスの山口俊さんから心のこもった賞状やプレゼントをもらい、また、お母さんとお手紙を交換していました。あのんさんは、みんなから祝福されとても嬉しそうでした。これからも、明るく・元気に・健やかに育っていかれることでしょう。半成人おめでとうございます。



なわとび大会行われる ~好記録連発~

3月2日(木)に行われた「なわとび大会」に向けて練習が積まれてきました。朝活動の体力づくりでは、北風が吹く中でも頬を赤く染めて元気に縄跳びをする子供たちでした。

1年生は難しかった長縄跳びに挑戦できました。後ろ跳びの連続時間が1分9秒だったのは瀬戸口心月さんでした。また、陽成小で後ろ跳びが一番長く跳べたのは、山口美樹さんの4分36秒でした。3・4年生は2重跳びに挑戦しました。5年生の牧迫莉世さん、瀬戸口司さんは持久跳びで5分間を達成しました。さらに、6年生の中村莉音さん、平井聖奈さん、迫俊一郎さんは、2重跳びを50回以上成功させることができました。保護者の方の応援もあって、最後をふんばり自己ベストに挑むことができた「なわとび大会」となりました。



楽しかったお別れ遠足

3月3日(金)に、「6年生を送る会」と「お別れ遠足」が行われました。「6年生を送る会」のために、1~5年生はそれぞれが工夫をこらした楽しい出しものや心のこもった手作りプレゼントを贈り、6年生は感激していたようです。また、6年生からも楽しい出し物や在校生一人一人へのプレゼントが贈られました。



6年生にも在校生にもすてきな思い出がまた一つ増えたことでしょう。その後、「お別れ遠足」に出発しました。運動公園までの約7kmの道のりは長いですが1年生も全員が最後まで歩ききることができました。多くの学校が遠足に来ていて大人数の中でしたが、楽しく遊べたようです。お昼のお弁当の時間には、家族の作ってくれた愛情

たっぷりのお弁当をみんなとてもおいしそうに食べていました。在校生・6年生それぞれに思い出に残る「お別れ遠足」になったようでした。



楽しく学べた「交流授業」



3月16日(木)には、平成中学校の中尾先生が、陽成小学校で6年生の算数科の授業をしてくださいました。中学校で学ぶ正負の数の入り口としてわかりやすく工夫された授業となり、3人の6年生

にとって、中学校への期待が高まった授業となりました。薩摩川内市で行っている小中一貫教育の一環で、小学校と中学校の先生がお互いに交流して授業を行うことで教師の指導技術の向上や児童生徒の学力向上を図っています。今年は合計3回来て頂きました。

おめでとう ありがとう 別れの3月

3月23日(木)、第70回卒業式が行われます。今年は3名の子供たちが巣立っていきます。

小学校6カ年を振り返りながら、在校生と交わす「別れのことは」には毎年感動しますが、卒業生も在校生もこの日に向け懸命に練習を重ねています。今年もきっと多くのご来賓の皆様に見守られ、素晴らしい卒業式になることだと思います。子供たち一人一人の言葉には様々な思い出がつまっています。学校の顔として頑張った卒業生の姿とみんなで作り上げた感動を胸に中学校へ進んで行ってほしいと思います。送り出す在校生や私たちにとってはとても淋しい時ですが、心から3名の門出を祝いたいと思います。地域の皆様、保護者の皆様にも是非ご参列頂ければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。



全 校 給 食

3月14日(火)に今年度最後の全校給食を行いました。楽しい雰囲気の中で楽しく、全員完食することができました。これもみんなで楽しく食べたお陰でしょうね。



非常時への備え～シェイクアウト訓練実施～

3月11日(土)、東日本大震災から6年が経ちました。2・3校時の卒業式の練習時でしたが、11時にFMさつませんだいの放送よりシェイクアウト訓練を実施し、非常時に備えました。

29年度のスタート

平成29年度のスタートは、4月6日(木)からです。

2人の新入生を迎え、陽成小の新たなスタートを切ります。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をこれからもよろしくお願いいたします。



4月5日(水)には、入学式の準備があります。子供たちは、9時15分までに学校に来てください。(シューズを持って来ましょう。)

4月の行事予定

3	月	薩摩川内いじめのない学校づくりの日 川内地域P連会計監査
5	水	通学路点検 入学式準備
6	木	新任式 始業式 入学式 平成中校区あいさつデー 育友会登校指導(～11日)
7	金	体格・視力・聴力測定 NRT検査(4～6年)社・理
8	土	NRT検査(2～6年)国算、市P連常任理事会
10	月	高城中央幼稚園入園式 命を大切に作る心を育む日(心の教育の日)
11	火	知能検査(2・4・6年)
13	木	貯金日、尿一次検査、歯科検査
14	金	全体PTA 学級PTA 授業参観 専門部会 家庭教育学級開講式
17	月	1年生心臓検診、交通教室
18	火	家庭訪問(～21日) 全国学力・学習状況調査(6年)
24	月	保健の日
26	水	1年生を迎える会
27	木	小運動会 耳鼻科検診
29	土	昭和の日

平成28年度 振り返り(保護者・地域)

薩摩川内市立陽成小学校

※ 4:よく当てはまる, 3:やや当てはまる, 2:あまり当てはまらない, 1:全く当てはまらない
※  は、評価が総合点3.5以上の項目,  は、総合点3.0未満の項目です。

振り返り項目		保護者		地域	
		2学期	3学期	2学期	3学期
学 校 は	① 教育方針をわかりやすく伝えている。	3.4	3.7	3.3	3.7
	② 特色ある教育活動を行っている。	3.5	3.7	3.6	3.7
	③ 保護者や地域の願いに答えている。	3.5	3.6	3.6	3.6
	④ 家庭や地域への連絡や報告など意思疎通をきめ細かく行っている。	3.5	3.2	3.3	3.8
	⑤ 思いやりの心を育て、いじめのない人間関係を作ろうとしている。	3.7	3.8	3.5	3.6
	⑥ 保護者や地域住民が授業を参観する機会を設けている。	3.6	3.7	3.5	3.6
	⑦ PTA活動が盛んである。	3.5	3.5	3.3	3.6
	⑧ 保護者や地域の人々と話をする機会を多く持っている。	3.5	3.4	3.2	3.5
	⑨ 分かりやすく授業を行っている。	3.5	3.6	3.6	3.7
	⑩ 子ども一人一人を大切にした指導を行っている。	3.5	3.9	3.7	3.7
	⑪ 教児同行の姿勢で、子どもとともに行動し、実践している。	3.6	3.8	3.5	3.8
	⑫ 子どものことについての相談に適切に応じてくれる。	3.6	3.8	3.5	3.7
	⑬ 子どもの能力や努力を適切・公平に評価している。	3.6	3.7	3.6	3.8
	⑭ PTA活動や地域行事に積極的に取り組んでいる。	3.7	3.7	3.7	3.8
	⑮ 安全指導に積極的に取り組んでいる。	3.5	3.5	3.3	3.7
子 ど も	① 毎日喜んで学校に登校している。	3.6	3.6		
	② 自分の学級は楽しいと言っている。	3.7	3.7		
	③ 体力作りに進んで取り組んでいる。	3.5	3.4		
	④ 家庭や地域で気持ちよくあいさつしている。	3.6	3.7		
	⑤ 進んで読書をしようとしている。	3.1	3.5		
	⑥ 注意したら素直に聞く。	2.8	3.0		
	⑦ 動植物を愛するやさしい心が育っている。	3.2	3.5		
	⑧ 授業が楽しく分かりやすいと言っている。	3.3	3.6		
	⑨ 家庭学習を心がけ努力している。	3.3	3.3		
	⑩ 安全や健康に気を付けて生活しよう心がけている。	3.5	3.3		
	⑪ 地域行事に積極的に参加している。	3.5	3.5		
	⑫ 好き嫌いせず、何でも食べる。	3.4	3.6		
家 庭 は	① 家庭学習の見届けに努めている。	3.1	2.9		
	② 夕読み(音読、朗読)の実行の奨励に努めている。	3.1	3.0		
	③ ハンカチ・ちり紙・マスク等の携行を家庭内で呼びかけている。	3.4	3.3		
	④ 歯磨きの習慣化を図り、疾病治療の向上に努めている。(目、う歯等)	3.5	3.7		
	⑤ 手伝いを通して家族の一員としての自覚の高揚に努めている。	3.0	3.2		
	⑥ 規則正しい生活(早寝早起き)の習慣化に努めている。	3.5	2.8		
	⑦ ごはんとみそ汁を基本とした朝食を作っている。	3.2	3.3		
	⑧ 子どもとよく会話している。	3.6	3.7		
	⑨ ノーテレビデーやノーテレビタイムを決めている。	3.2	3.3		

※ 書量な意見を全学年がうけてきました。今年も一年間 皆様のお陰で無事に教育活動を行うことができました。来年度はもっともっとです。

【学校から】

- ・ 今回、項目⑩「子供一人一人を大切にした指導を行っている。」が、高評価を得た。陽成の子を育てる上で、最も大切に小規模校の特性を生かし、一人一人に寄り添った指導が、教師各自より実践されている。今後も、教児同行の姿勢が本校のモットーでありたい。
- ・ 項目⑭「PTA活動や地域行事に積極的に取り組んでいる」が、地域・保護者から支持されている。本校の「はんや」や「一輪車」をはじめとする行事に、保護者の協力と共に、教師の指導の工夫や児童のひたむきに練習に励み向上していく姿が見られた。来年度は、より高い目標を求められるだろうが、子供たちの目線に合わせて、丁寧な指導を心がけていけば、目指す姿が現れてくると考える。
- ・ 次に、項目⑤「進んで読書をしようとしている」や項目⑧「授業が楽しくわかりやすいと言っている。」では、学力の面での個人差はあるものの、進んで読書をする姿を保護者が評価している。低学年の音読の継続は文字への親しみや自信を深めた。中学年は、家庭学習の充実を特に、学年後半に呼びかけてきた。こうしたことが、功を奏している。しかし、CRTの結果では、定着の低い内容もあり鹿児島学習定着度調査においても社会や算数の基礎的な学習に課題が残っている。次年度において、家庭学習の10分×学年+30分以上の確実な定着や、新聞やインターネットからの必要な情報を取捨選択して学習に活かす活動の充実、単元テストの見直しや小テストを用いての繰り返し学習などを行って基礎的な学力の底上げを図りたい。